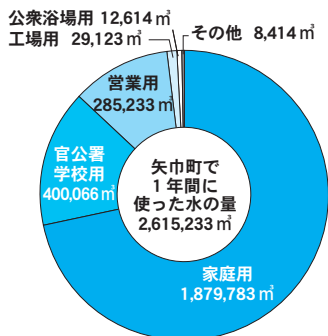


小学生の提案「環境を守るため、私たちができること」

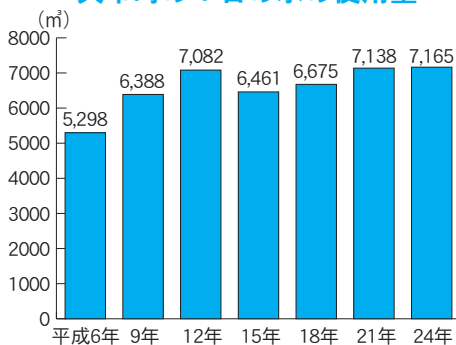


徳田小学校（小松太校長）の5年生30人が昨年の11月、国語の授業で環境についての作文を書きました。身近な環境問題について自分でテーマを決め、社会科副読本などの資料からグラフや表を用いて、環境を守るために町全体で取り組むべきことをまとめました。ここでは、その中から2人の作文を紹介します。

水の使われ方(使用水量)



矢巾町の1日の水の使用量



矢巾町の水の量は減っているのでしょうか。グラフは矢巾町の1日の水の使用量を表したものです。平成6年は五千立方メートルでしたが、平成9年になると六千立方メートルと、年々水の使用量が増えているのが分かります。矢巾町の水の使用量は、特にどこで多く使われているのでしょうか。実は、家庭で一番使われています。円グラフは、どこで、どれくらい水が使われているかを示したものです。半分以上が家庭で使われています。次に多いのは官公署や学校です。

このように、矢巾町全体の水の使用量は増えていて、家庭や学校で使われている水の量が多いのです。だから、私たちが進んで節水するように努力をしなければいけません。お風呂の残り湯を使って洗濯をする、食器を洗う時水を出しっぱなしにしない、手を洗う時には水を出したままにしないなど、家族で声を掛け合いながら水を大切にしていきたいと思います。

矢巾町の水の量は減っているのでしょうか。グラフは矢巾町の1日の水の使用量を表したものです。平成6年は五千立方メートルでしたが、平成9年になると六千立方メートルと、年々水の使用量が増えているのが分かります。矢巾町の水の使用量は、特にどこで多く使われているのでしょうか。実は、家庭で一番使われています。円グラフは、どこで、どれくらい水が使われているかを示したものです。半分以上が家庭で使われています。次に多いのは官公署や学校です。



飯田 希星

【グラフ】平成24年度役場上下水道課調べ（町教育委員会発行社会科副読本第11次改定版に掲載）

矢巾町のごみの排出量

| | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 総人口(人) | 27,015 | 26,752 | 26,752 | 26,748 | 26,885 |
| ごみ排出量(t) | 10,921 | 10,696 | 10,968 | 11,526 | 11,947 |

資源回収の実施状況

| 資源物の区分 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 資源回収量(kg) | | | | | |
| びん類 | 22,690 | 22,635 | 20,355 | 18,998 | 17,334 |
| 金 | | | | | |
| アルミ | 25,783 | 27,550 | 26,909 | 26,109 | 29,372 |
| スチール | 12,854 | 12,394 | 10,894 | 11,854 | 10,256 |
| その他 | 650 | 630 | 774 | 550 | 460 |
| 古紙 | 532,288 | 558,228 | 549,106 | 558,419 | 548,133 |
| 古着 | 8,139 | 7,363 | 6,971 | 6,961 | 7,382 |
| ペットボトル | 6,867 | 8,843 | 9,754 | 10,603 | 10,110 |
| 合計 | 609,271 | 637,643 | 624,763 | 633,494 | 623,047 |

みんなが協力して、ごみを減らすようにがんばりましょう。

僕らはごみを分別すればいいと思います。理由は、ごみを処理すればごみの量が減るからです。ごみを分別して、地区内で資源回収をすればごみは減ります。ふたつ目の表を見ると、アルミやペットボトルの量が増えています。家によくあるものなので、しっかりとごみを分別しましょう。しっかりとごみを分別すればごみの量は減ります。

矢巾町の皆さん、僕は矢巾町のごみの量について気になりました。平成22年度から少しずつごみの排出量が増えています。では、どうすればいいのでしょうか。僕はごみを分別すればいいと思います。理由は、しっかりと分別して、ごみを処理すればごみの量が減るからです。ごみを分別して、地区内で資源回収をすればごみは減ります。ふたつ目の表を見ると、アルミやペットボトルの量が増えています。家によくあるものなので、しっかりとごみを分別しましょう。しっかりとごみを分別すればごみの量は減ります。



大泉 輝流

【表】上：一般廃棄物処理事業実態調査、下：集団資源回収調査（いずれも抜粋）